

別紙

領収書等添付一覧

支出科目 ① 調査研究費

報告書 No.	年月日	支出内容 (内訳)	支出金額	備考
1	平成29年7月12日	北海道 道東行政視察	129,900	
2	平成29年7月21日	日中友好 富山県地方議員連盟 会費	3,000	
3	平成29年9月21日	富山県 日韓友好議員連盟 会費	2,000	
①調査研究費支出総額			134,900	円

政務活動報告書

(調査研究費・研修費・要請陳情活動費・会議費)

会派名・参加者氏名	竹原 正人					
場所・相手方	北海道 網走市役所、根室市役所					
実施期間	平成29年 7月26(水)～28(金)					
調査研究・研修等の活動内容 (記載欄に不足がある場合は別紙にて報告すること)						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 網走スポーツトレーニングフィールド 現地視察 ・ 国指定史跡の監獄博物館の保存・活用についての調査研究 ・ 知床湾岸クルージング、知床観光船 調査研究 ・ 議会改革、通年議会改革について他、ウェディングサポート事業の調査研究 						
旅 費	交通費	利用区間等	運賃等	人数	金額	領収書 番号
		滑川市役所～富山空港				
		ジャンボタクシー往復	5,300	1	5,300	
		スカイホリデー富山～北海道	93,000	1	91,400	
		レンタカー	9,300	1	9,300	
	宿泊費	宿泊施設名	単 価	人数	金額	
		ホテルねむろ海陽亭	15,000	1	13,400	
	日 当	2600円×3日			7,800	
	参加負担金	知床観光船			2,700	
視察先土産						
そ の 他						
★ 経費総額					129,900	
備 考						

※支出科目別領収書等添付一覧には「★ 経費総額」の金額を記載すること

※この報告書は、旅費を伴う政務活動を行った場合に作成すること

◎北海道道東行政視察について

<平成29年7月26日(水)・27日(木)・28日(金)>



◆7月26日(水)

滑川市役所 ジャンボタクシー 8:30発 ⇨ 着9:10 富山空港

富山空港 9:50発 ⇨ 着10:55 羽田空港 11:20発 ⇨ 着13:00 女満別空港 ⇨
昼食

⇨ 着14:10 網走市役所 16:45発 ⇨ 着17:00 網走セントラルホテル

現地視察 ○スポーツツーリズム(14:10~15:15)
スポーツトレーニングフィールド
○国指定史跡の監獄博物館保存・活用について(15:30~16:45)
公益財団法人 網走監獄保存財団

◆7月27日(木)

網走セントラルホテル 8:20発 ⇨ 着10:10 斜里町 12:00発 ⇨ 昼食

現地視察 知床湾岸クルージング
知床観光船
硫黄山航路10:30発~12:00

⇨ 着16:00 根室市役所 18:00発 ⇨ 着18:10 ねむろ海陽亭

18:30 (根室市議会田塚議長等
懇親会の予定)

北方館視察
バスで送っていただく

◆7月28日(金)

ねむろ海陽亭 8:50発 ⇨ 着9:00 根室市役所 11:00発 ⇨ 着13:45 中標津空港

昼食

視察内容 ○議会改革・通年議会改革について
○ウエディングサポート事業

中標津空港 14:35発 ⇨ 着16:25 羽田空港 18:00発 ⇨ 着19:00 富山空港

⇨ ジャンボタクシー 着19:45 滑川市役所

富山県知事登録旅行業第2-178号
株式会社 ツアーズジャパン

竹原 正人 様
TEL : 076-477-1683

〒936-0053 富山県滑川市上小泉1263
S. Cパスタ内

TEL: 076-476-0161 FAX: 076-476-0162

請求書

<input type="checkbox"/> 出発日	2017年07月26日 (水)	(B00002)	
<input type="checkbox"/> 明細			
MR TAKEHARA MASATO	竹原 正人 様		
スカイホリデー			
北海道ホテルフォイス(1泊)	網走セントラルホテル	(¥93,000 X 1)	¥93,000
宿泊料金			
	ホテルねむろ海陽亭	(¥15,000 X 1)	¥15,000
スカイホリデー			
知床観光船	硫黄山航路	(¥2,700 X 1)	¥2,700
レンタカー(WBクラス)		(¥9,300 X 1)	¥9,300

お支払いは弊社下記銀行口座へ
月 日 までにお振込み願います。

ご請求額 ¥120,000

ご入金額 ¥0

今回ご請求額 ¥120,000

担当者 カウンター

振込先: 北陸銀行 滑川支店 普通: 4254740
富山第一銀行 滑川支店 普通: 197965
にいかわ信用金庫 滑川営業部 普通: 100467
口座名: 株式会社 ツアーズジャパン

振込手数料は、貴方にてご負担願います。

領収書等添付様式

会派・議員名 竹原 正人

金額 <u>125,300</u> 円	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費・研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 会議費・資料作成費・資料購入費・人件費・事務所費
チェック欄	<input checked="" type="checkbox"/> 宛て名 <input checked="" type="checkbox"/> 領収日 <input checked="" type="checkbox"/> ただし書き

No 028904



領 収 証

竹原正人 様

平成29年 7月 12日

金額		百万		千			
		4	1	2	0	0	0

種別	<input checked="" type="checkbox"/> 現金
	<input type="checkbox"/> 小切手
	<input type="checkbox"/> 銀行振込

但し 29年 7月 26日 ~ 月 日

上記金額正に領収致しました



おもしろたび会社

〒936-0053 富山県滑川市上小泉1263
 S.C.パスタ内
 TEL 076-476-0161

取扱者



領 収 証

No. 1008

竹原正人 様

金額							
		¥	5	3	0	0	-

但し 29年 8月 1日 上記正に領収いたしました
 代 表 取 締 役 安 達 真 隆

〒936-0846 富山県滑川市坂江56-3

内 訳 有限会社 **G M 交 通**

消費税額(%) 代表取締役 **安 達 真 隆**

TEL076-475-1889 FAX076-475-2656

領収書等添付様式

会派・議員名 竹原 正人

金額 3,000 円	調査研究費・研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費 会議費・資料作成費・資料購入費・人件費・事務所費
チェック欄	<input checked="" type="checkbox"/> 宛て名 <input checked="" type="checkbox"/> 領収日 <input checked="" type="checkbox"/> ただし書き

領 収 書

¥ 3, 000 -

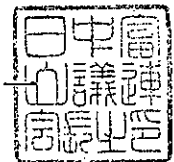
ただし、平成29年度日中友好富山県地方議員連盟会費として

平成29年7月21日

滑川市議会議員

竹原 正人 殿

日中友好富山県地方議員連盟
会長 鹿熊 正



※同じ科目であれば、複数の領収書添付可。ただし、重ねないこと。

※按分率等必要な事項は余白部に記載すること。

領収書等添付様式

会派・議員名 竹原 正人

<p>金額 <u>2,000</u> 円</p>	<p>調査研究費・研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費 会議費・資料作成費・資料購入費・人件費・事務所費</p>
<p>チェック欄</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 宛て名 <input checked="" type="checkbox"/> 領収日 <input checked="" type="checkbox"/> ただし書き</p>

領 収 書

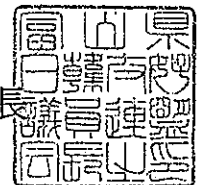
¥2,000-

ただし、平成29年度富山県日韓友好議員連盟会費
として

平成29年9月21日

竹原 正人 殿

富山県日韓友好議員連盟会長



※同じ科目であれば、複数の領収書添付可。ただし、重ねないこと。
 ※按分率等必要な事項は余白部に記載すること。

領収書等添付一覧

支出科目

③ 広 報 費

報告書 No.	年月日	支出内容 (内訳)	支出金額	備考
	平成29年9月22日	市議会だより A3両面カラー半折	53,892	
③広報費支出総額			53,892	円

領収書等添付様式

会派・議員名 竹原 正人

金額 53,892 円	調査研究費・研修費(広報費)・広聴費・要請陳情活動費 会議費・資料作成費・資料購入費・人件費・事務所費
チェック欄	<input checked="" type="checkbox"/> 宛て名 <input checked="" type="checkbox"/> 領収日 <input checked="" type="checkbox"/> ただし書き

領 収 証

059892

竹原正人 様

29年 9月 22日

¥ 53,892 -

但し
上記の金額正に領収いたしました

現金	<input checked="" type="checkbox"/>
小切手	
約束手形	
相殺	



有限会社 じんぼ印刷

〒936-0053 滑川市上小泉2000
TEL(076)475-5563 FAX(076)475-8136



請 求 書

竹原正人 様

29年 8月 20日

有限会社 じんぼ印刷
〒936-0053 滑川市上小泉2000
TEL 475-5563 FAX 475-8136

品名	数量	単価	金額
市議会だより A3両面カラー半折	800部		49,900
振込先 北陸銀行滑川支店(当)4284360 富山第一銀行滑川支店(当)213722 にいかわ信用金庫滑川営業部(当)0512763 口座名義 (有)じんぼ印刷			税 3,992
			合計 53,892

請求書②

納 品 書

竹原正人 様

29年 8月 20日

有限会社 じんぼ印刷
〒936-0053 滑川市上小泉2000
TEL 475-5563 FAX 475-8136

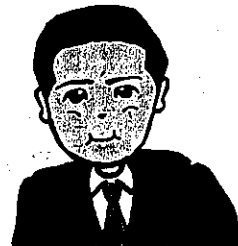
品名	数量	単価	金額
市議会だより A3両面カラー半折	800部		49,900
振込先 北陸銀行滑川支店(当)4284360 富山第一銀行滑川支店(当)213722 にいかわ信用金庫滑川営業部(当)0512763 口座名義 (有)じんぼ印刷			税 3,992
			合計 53,892

納品書①

※同じ科目であれば、複数領収書添付可、ただし、重ねないこと。

※按分率等必要な事項は余白部に記載

たけはら正人 市議会だより



第4号 平成29年8月発行

発行人 滑川市議会議員 竹原正人

ごあいさつ

本年は、本市唯一の観光資源である、ほたるいか海上観光が予定通りに開業をできず、乗船を心待ちにしていた観光客の皆様や、滑川市民の皆様、そして関係業種、業界の皆様にも多大なご迷惑をお掛け致しました。同時に富山湾岸クルージングについても、昨年1年間の営業をただけで、現在も再開の目処は立っておりません。これらの事については、「市当局が責任を持って取り組んで頂きたい。」の一言に尽きると考えております。私の各定例議会での質問については、年間を通して、観光振興、子育て支援策、子ども達の学力・体力の向上、子ども達や高齢者の安心・安全への環境整備、農業振興など、テーマを絞って行って参りました。私自身、建設的な提案や、要望など当局にぶつけておりますが、予算の都合や、マンパワー不足などから、思うように事業展開ができないはがゆさもあります。

更なる市民福祉の向上と住みよさを追い求め、人口減少問題や空き家対策も含め、さまざまな課題に挑戦し続けていきます。今後とも、よろしくお願い致します。

平成29年8月

滑川市議会議員 竹原正人

観光振興について

本年は、ほたるいか海上観光の実施が2月末の滑川市観光協会の総会において、中止と発表をされ全国ニュースにもなった事については記憶に新しいと思います。

報道直後、市民の皆様からは、「何しとんがよ！」や「市が予算をケチったんか？」などのお叱りやら、呆れた意見をたくさん聞きました。約30年もの間、観光客の皆様が滑川市に来て頂き、宿泊施設や飲食店、タクシー業界や土産物屋など、本市の経済活動の下支えしてきた歴史ある唯一の観光事業であり、期待していただけに思いもよらない事態で関係業種・業界の皆様にも多大な迷惑をお掛

けたと思います。中止発表直後の3月定例会では当然、ほたるいか海上観光の中止の理由を問う質問が数多くされました。しかしながら、この時の当局の答弁は、一貫して滑川市と滑川市観光協会、滑川漁業協同組合、遊覧船運航会社の4つの関係者との調整がつかなかった。その上、「プライバシーの問題で…」の一言で、全く真実が語られる事はありませんでした。その後、憶測で中止理由が飛び交い、背びれ、尾ひれをつけて真実とはかけ離れた事まで噂になったのも事実です。

ただ、一昨年に中古の観光船を購入し、お金をかけて船の整備をし、「キラリン」という名前を付

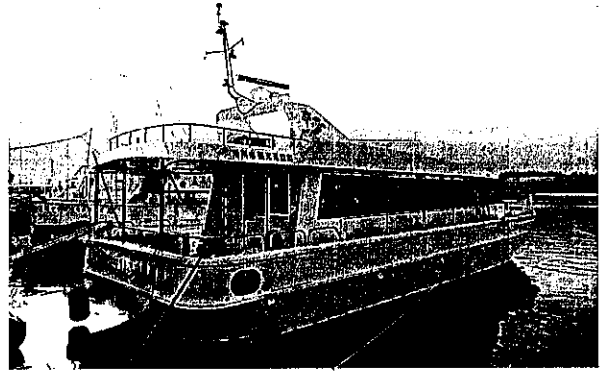
け昨年デビューしたばかりなのに、海上観光と湾岸クルージングを1シーズン行っただけで中止。そして、船の購入については、富山県から1千万円の予算を付けて頂いた経緯があります。誰しもが納得しないままいた矢先、翌月の4月3日には、ほたるいかに海上観光を実施する事が発表されました。民間団体が主導となつての緊急的な対応でありましたが、何とか面子は保てたと思っています。

さて、ここで問題なのは、今回の緊急的な対応をした運航会社は富山湾マリンです。一昨年まで、長きに亘りほたるいかに海上観光の観光船を運航してきた会社です。まだ船が使えたのやったら新しく市として観光船を購入しなくても良かったのではないかと後悔が残ります。今さらながら、高い買い物をした、挙句の果てに船が使えない。

現在のところは、船の船舶検査証の名義が昨年

の運航会社のままになっている事から、船を移動する事すらできない状態です。

6月定例会では、この船検査証の返還を運航会社に求め、問題解決を図ると当局は答弁しておりましたが、このままでは泥沼化するのが明らかです。来年の観光船事業がうまくいくのか心配です。



子育て支援について

昨年から、滑川市が取り組み出した目玉事業として、第2子保育料無料化が挙げられます。

滑川市に限らず全国でも超少子化が進み、将来人口が減り続ける。当然生産年齢人口が減れば税収も減る、負のスパイラルです。

そこで、将来人口を確保するための1つの対策がこの保育料の無料化です。私は保育料を無料にしたから子供が増えるとは思っていません。親として子供に対して経済的負担が大きいのは、義務教育課程を過ぎた高校や大学に進学した際から、就職し一人で生きて行ける環境が整うまでだと思います。

以前も議場で奨学金制度について、貸与制と給付制の種類はあるものの、Uターンしてきた若者の奨学金の返済について優遇策を唱えてきましたが、以前と変わらず。生まれ育った故郷を背に、県外へと進学した学生達は都会に憧れそのまま就職してしまう。親が帰って来いと言っても言う事を聞かない。県外の人と結婚をして家でも建てられた日には、結果、実家は将来空き家。墓も仏壇もどうしていいやら悩みの種です。

最近、どこの自治体も移住や定住に対して優

遇策を行っていますが、生まれ育った故郷に親や兄弟を残して異国の地で生活していくのが本望なのか疑問でなりません。

また、今の小学校では、親がしなければいけない、しつけなども先生にお願いしてくる時代になりました。ひと昔前は多世代同居が当たり前で、親が子供にできなければ、祖父母が孫に世の中の当たり前を教えてくれたものです。嫁さんや婿さんは肩身の狭い思いをしているかも知れませんが、子育てする環境は良かったと思います。今では生まれてくる子供が少ないのに保育所が足りないという社会現象が見られますが、核家族化が進み、親の都合で保育所に預けて保育料を払って、無認可やら何やらと文句ばかりです。本当に、親としての責任はどうなのかと思うと、せちがない世の中になってきました。

滑川市も多世代同居、近居住まい推進を奨励していますが、まるで他人事のようにして、具体策は見えません。子育て支援策で少子化対策として税金を使う事も大事ですが、私は、3人以上のお子さんを持つ親への優遇策が必要と考えています。

子ども達の学力・体力の向上について

滑川市の場合、小・中学校はエアコン完備で、学習環境については他の自治体より先進的です。また、ものづくりの街として、理数教育の推進を図っているところでもあります。

今年度から理数教育の特例校の指定を受け、科学の実験などを含め、子ども達に充実した学習環境を提供しています。

ただ、ものづくりの街だから…という理由では納得がいきません。未来へ羽ばたく子ども達の学習環境が良くなる事は良い事ですが、押し付けてはいけません。子ども達はそれぞれ得手不得手があるものです。算数や理科に特化する事だけがイコールものづくりでは無いと思います。机の上で教える事とそうでない事をしっかりと体験させてあげる事も必要になってきます。勉強さえできればいいという、お受験主導型は子供にとって、果たしていいのかはわかりません。

また、県内でも滑川市でしか行っていない土曜

授業の取り組みについても、やりがけの頃は普通授業だったのに、今では授業参観や学校行事に時間を使い、子ども達や親、学校の先生もモタモタです。いい加減に任意参加の土曜学習に改めれば、いいのにと改善を求めています。これも当局は聞く耳持たず。未だに、土曜授業を行って「良かった、良かった」と言っている教育委員会は自己満足しています。

6月議会では、子ども達の通学路や学校敷地の安全対策、そして、学校の駐車場不足について質問をしました。ありきたりの答弁でがっかりしていましたが、たまたま今回の議案の中で滑川漁港周辺の再整備に係る不動産取得の案件があったので、“かまぼこ屋の跡地はすぐ買って、子ども達の安全・安心は後回しですか？”とイヤミのひとつ言わせて頂いたところ、市長から、駐車場の整備については早急に対応する約束を取り付ける事ができ、ある意味シメシメでした。

農業振興について

私は現在、農業に従事しておりませんが、先祖代々の農地を所有しておりますので、田んぼを他人様に耕作して頂いております。

最近では、富山県でも新品種の開発で「富・富・富」が誕生しました。富山86号が、ふふふ…。

「名前がちょっと」と思った人も少なくないと思いますが…。IoTの発達で、若い世代の専業農家は、スマートフォンなどで田んぼの水門の管理など最新の技術で農業に従事していますが、私は、元々の兼業農家のお父さんたちが高齢化になって跡取りがない現状をどう打破していくかが課題だと思っています。農機具が傷めば修理代はかさみ、自分の日当は出る事も無く、どれだけ米を作っても赤字。最近、朝早くから畔の草刈りをすれば近所から苦情。ふんだりけったりです。

現在、意地で農業をしている団塊世代の高齢化が進むとどうなるか。耕作放棄地だらけになります。

食の安全・安心が注目されている中、全国でも食品偽装は後を絶ちません。輸入物の農作物で満足をし、旬の味を知らない日本人。安さと形にこだわる。困ったものです。一般サラリーマンよりも年収が担保されれば新規の農業従事者も増えるかも知れませんが、未だその段階にはありません。だからこそ、取り組まなければならないのが、一次産業の活性化です。



公共施設の展望について

以前より、公共施設の維持管理費を含めた、ランニングコストの検証や、利用増に向けた取り組みについても依然として改善できないままです。

老朽化したハコ物をチビチビ直して使うのか、思い切って建て替えをするべきなのか、賛否両論であります。先進地を視察する限り、複合施設を含めて新しい建物は平成の大合併での合併特別債を活用している自治体がほとんどです。ですから、滑川市にはメリットのある財源はほとんどありません。自主財源を覚悟しての事業になります。

そんな中、中滑川駅前の旧農協会館跡地を市が購入してから更地になったまま未だに計画はありません。駅前団地跡地もそうです。

そして、この度、昨年まで新たに施設は作らないと言っていたにも関わらず、屋内練習場を建設する事になりました。屋内練習場の建設については昨年8月、当局より事業概要について説明がありました。

当初は少年野球の練習をメインに考え、予算も総額で約4億円でした。この時は‘0’が1つ多い予算で、委員会内では呆れた意見ばかりでした。その後、年が明け、今度は事業目的も少年野球しか考えていなかった計画から一変して、「生涯スポーツ社会と健康寿命延伸都市の実現とスポーツを核としたまちづくり」と取って付けた様な事業目的に変わりました。それを見ただけで施設を作る事がゴールである事にしか見えません…。

ただ、予算については地元企業の技術支援と資材協力を頂く事から、総額は約1.6億円とぐんと抑えられました。地元企業の好意を酌んであげることも考え、地方創生拠点整備補助金（国の補助金）を活用する事を条件に、私は賛成しました。

ただ、完成してからの活用の仕方、維持管理に係る事も計画にはありませんので、作ってみただけ利用者がいない、使い勝手が悪いとなると、負の遺産です。今後も、さまざまなニーズを模索して、環境の整備に努めていきたいと考えます。

あとがき

本年の3月議会では、土曜議会が開催されました。たまたま、私の質問順番が土曜日であったので（滑川市の場合は事前通告の締め切り直後にガラガラポンで質問順位を決めます）、議場では傍聴者の皆さんが沢山おられる中で当局とのやりとりをさせて頂きました。

以前よりケーブルテレビ、You Tubeでの録画中継など議場での内容をオープンにする事に取り組んでいますが、それ以外に4月には議員全員出席による議会報告会も開催する事もできました。

今後も、より良い議論になる様、議会改革を含め取り組んでいきます。これからも初心を忘れずがんばります。ご一読ありがとうございました。



みなさまのご意見・ご要望をお聞かせください。

市議会に新風を！ 子ども達にもっと笑顔を！
滑川市議会議員 **竹原正人**

〒936-0803 滑川市栗山3135 電話(076)477-1683 FAX(076)477-1223

E-mail:masato-t@ma.net3-tv.net

領 収 書 等 添 付 様 式

会派・議員名 竹原 正人

金額 <u>8,000</u> 円	調査研究費・研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費 会議費・資料作成費・ <u>資料購入費</u> ・人件費・事務所費
チェック欄	<input checked="" type="checkbox"/> 宛て名 <input checked="" type="checkbox"/> 領収日 <input checked="" type="checkbox"/> ただし書き

領 収 書
滑川市議会議員 竹原 正人 様
¥6,000
期間：平成29年 4月-9月分 （購読料）
上記の金額を領収致しました
平成 29 年 10 月 20 日
<p style="font-size: 18px; margin: 0;">(株)富山県市町村新聞社</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">代表取締役 廣 泉 慶</p> <p style="font-size: 10px; margin: 0;">〒930-0094 富 山 市 安 住 町 7 番 1 4 号</p> <p style="font-size: 10px; margin: 0;">電話076-494-1010番 FAX 076-494-1012番</p>

領 収 書
滑川市議会議員 竹原 正人 様
¥2,000
期間：平成29年 10月-11月分 （購読料）
上記の金額を領収致しました
平成 29 年 11 月 21 日
<p style="font-size: 18px; margin: 0;">(株)富山県市町村新聞社</p> <p style="font-size: 12px; margin: 0;">代表取締役 廣 泉 慶</p> <p style="font-size: 10px; margin: 0;">〒930-0094 富 山 市 安 住 町 7 番 1 4 号</p> <p style="font-size: 10px; margin: 0;">電話076-494-1010番 FAX 076-494-1012番</p>

※同じ科目であれば、複数の領収書添付可。ただし、重ねないこと。
 ※按分率等必要な事項は余白部に記載すること。

領収書等添付様式

会派・議員名 竹原 正人

金額 <u>6,584</u> 円	調査研究費・研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費 会議費・資料作成費・ <u>資料購入費</u> ・人件費・事務所費
チェック欄	<input checked="" type="checkbox"/> 宛て名 <input checked="" type="checkbox"/> 領収日 <input checked="" type="checkbox"/> ただし書き

竹原 正人 様		日本共産党発行の しんぶん赤旗 領収書	
新聞・雑誌名 「しんぶん赤旗」日曜版	部数 1	金額 823	6,584 円
		2017/4~2017/11 年 月分	
政務活動費用・領収書		上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。 〒930-0982 富山市荒川2丁目24-12 日本共産党富山地区委員会 Tel.076-441-3001	
		領収日	<u>11/27</u> 扱

領 収 証

No. _____

竹原正人 様

平成29年11月30日

*¥24,576-


但 平成29年4月から11月分まで

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額
消費税額等(%)

富山新聞滑川専売所
民谷 敏文
滑川市加勢町2区2204
TEL (75) 9984



第1紙につき充当対象外

※同じ科目であれば、複数の領収書添付可。ただし、重ねないこと。
※按分率等必要な事項は余白部に記載すること。